

貴院は市街地にあり、単科精神病院として拠点的役割も担う専門病院である。院長・副院長をはじめとする強いリーダーシップで病院運営に取り組んでおり、病院機能評価を受審すべく準備され質向上にかかわる様々なことについて実践されたことは敬意を表したい。今回は初回受審でもあるにも関わらず極めて精力的な改善活動があり、それらの取り組みは幹部職員の商いリーダーシップと実行力を窺わせるものである。今後は地域のリーダー的精神科として大いに役割を果たされることを期待したい。

1. 病院組織の運営と地域における役割

病院の理念・基本方針は明文化され院内外へ周知されている。病院管理者は病院運営に関してリーダーシップを発揮され計画的な運営が適切に行われているが、年次計画々将来計画の職員への周知が望まれる。病院組織の運営では、毎月1回運営会議が開催されていて議事録は存在するが、報告・検討・決定事項の項目がやや明確でない。また組織図についても実態に即したものとなるよう検討を望みたい。情報管理については、情報を使合的に管理する機能の充実および活用に向けた一層の取り組みが望まれる。職員の教育・研修は計画に基づき実施されており、全職員の参加を促すポイント制の導入で人事考課にも反映がなされている等適切である。地域における役割と連携は、地域連携室が中心となり地域の保健・医療・福祉などの把握がなされて適切に行われている。健康増進と環境は、禁煙についての患者教育に一層の取り組みを期待したい。継続的な質改善については今後の取り組みに期待したい。

2. 患者の権利と医療の質および安全の確保

患者の権利は明文化され、院内外への周知が適切に行われている。臨床倫理については内容が職業倫理に重点が置かれ、倫理委員会の開催もやや少ないので、今後の倫理委員会での検討や院内の倫理的問題についての取り組みが望まれる。患者との診療情報の共有については、「患者等の請求に基づく診療録等開示規程」が作成されたところであるが患者への周知を図っており、その他セカンド・オピニオンや個人情報保護等にもおおむね適切に対応されている。患者の安全確保の体制や手順、活動はおおむね適切であり、医療事故発生時の対応体制も確立している。医療関連感染管理については感染対策委員会が機能しており、各種マニュアルや情報提供・院内教育への取り組みは適切である。チーム医療の推進と診療の質の向上では、多職種で病棟カンファレンスが行われ、症例検討会も開催されている等おおむね適切であるが、情報共有の仕組みとして退院時サマリーの作成および情報の一元化への取り組みが始められたところであり、今後の継続を期待したい。

3. 療養環境と患者サービス

案内機能では総合案内が設置されて配慮がなされ、外来待ち時間については短縮に向けた検討や対策がなされている。相談機能および患者・家族の意見の尊重では、地域連携室の精神保健福祉士による相談業務、今年5月よりアドボカシー室の活用などが積極

的に行われている。施設・設備の整備と利便性では、院内のバリアフリーが確保され、高齢者や障害者に対する施設的な配慮がなされているが、携帯電話の使用については弾力的な運用が望まれる。診療室・相談室・病室でのプライバシーはおおむね確保されている。快適な療養環境では、院内は整理・整頓されているが、病棟の女性トイレの安全性について検討が望まれる。

4. 医療提供の組織と運営

診療部門については精神保健指定医が確保され、責任・管理体制は適切である。看護部門では業務規程が整備され、看護部長不往時の責任体制も明確にされるなど体制はおおむね確立している。看護部門の目標管理や能力開発についても取り組みが始められたところであり、今後に期待したい。また、各部署の院内研究発表会や傾聴ナーズの育成などの看護の質向上への取り組みも行われており、継続した研鑽が期待される。薬剤部門では業務手順が整備される等体制が確立して、薬品の保管や在庫管理、調剤や鑑査等がおおむね適切に行われているが、服薬指導については対象病棟に限られており、今後の充実が望まれる。臨床検査については1名の臨床検査技師がいるが、院内で可能な検査は脳波・心電図・尿一般・簡易血糖のみで他は外部委託で行われ、時間外・休日に血液検査が必要な場合は他院を受診する仕組みであるが、手順の整備を望みたい。画像診断機能については一般X線撮影とCTのみであるが、放射線技師の勤務時間の拡充に向けた取り組みや休日・時間外の対応手順の明確化が望まれる。栄養管理機能では、体制の充実とともに臨床に配慮した栄養相談・栄養指導へのさらなる取り組みが望まれる。リハビリテーション部門では5名のOTRが採用され、処方から初期評価・計画立案・言言の手順は明確であるが、同意取得の署名の今後の継続や、救急カードの配備など急変時の対応体制の充実を期待したい。診療記録の管理では、担当者は明確で設備や規程も整備されるなど管理体制が確立し、ID番号による管理や貸し出し管理もおおむね適切に行われている。情報システム管理機能では、管理体制の充実や真正性確保・安全への配慮に向けた積極的な運用が望まれる。在宅診療支援機能はおおむね適切である。外来診療機能はおおむね適切に発揮されているが、看護職員の配置や外来診療に関する業務手順の整備が望まれる。

5. 医療の質と安全のためのケアプロセス

病棟の基本方針や目標は看護部のみで作成されており、医師との共同で作成されることが望まれる。また、主治医や受け持ち看護師を患者・家族や関係職種に知らせる方法等についても検討を望みたい。入院の目的や診療計画書は適切であり同意の取得も確実にされているが、診療計画の見直しについては内容の変更や患者への説明・同意についての確実な記録が望まれる。指示出し・指示受けや回診などの基本的な病棟業務は適に行われている。ケアの実施では、検査結果の評価や記録は適切で、処方はオーダーブックで統一した形式で行われている。栄養管理は適切に実施されているが、栄養指導の

実が望まれる。精神科作業療法は評価に基づき計画・目標が立てられ、訓練実施も適に行われている。導入時には説明が行われ同意が得られているが、署名取得は始めらたばかりであり今後の継続に期待したい。ターミナルステージの事例は少ないが患者・家族の意向を尊重して適切に実施されている。感染対策もおおむね適切になされている。診療・看護の記録では記載・署名はおおむね適切になされ、リハビリテーション訓練記録や服薬指導記録の一元化への取り組みや診療記録・看護記録の監査の取り組みが始まっており、今後のますますの充実を期待したい。病棟における薬剤・管理では、機器の定期的点検の仕組みについて検討が望まれる。ベッド・マットへの配慮は適切である。

6. 病院運営管理の合理性

人事・労務管理はおおむね適切であるが、看護部門における人材配置などに対する検討を期待したい。人事考課は行われているが、規程等に基づいた方法での実施が望まれる。労働環境の整備については、健康診断や予防接種の実施などが行われているが、一層の充実が望まれる。財務・経営管理では会計処理は適切になされているが、予算編成について手順等を明確にされることを望みたい。医事業務の手順は確立されて未収金についても把握され、適切な対応がなされている。施設・設備管理の体制は確立され院内の清潔管理は適切に行われているが、廃棄物保管庫の表示については検討を望みたい。物品管理については、購入今各部署の在庫管理がおおむね適切に行われている。業務委託では、業務委託従事者の教育について明確な方針の検討が望まれる。病院の危機管理への対応については、防災体制および保安体制は休日・夜間ともに確立されている。医事紛争を想定した組織的な対応体制も適切に整備されている。

7. 精神科に特有な病院機能

任意入院の判断や同意書の作成は適切である。閉鎖病棟へ入院する任意入院患者については実際の処遇は適切であるが、マニュアル内の記載内容については検討が望まれる。医療保護入院の判断は指定医により適切に行われているが、継続の必要性の検討について多職種での組織的な取り組みを期待したい。措置入院・精神科救急への対応は適切である。病棟の施設環境は整備され、入院形態ごとに開放的な処遇が多職種で検討されており、精神医療審査会・実地指導への対応も適切に行われている。隔離および身体拘束についても精神保健指定医の指示に基づいておおむね適切に実施されている。精神科リハビリテーションと退院支援もおおむね適切に実施されているが、金銭の自己管理について検討されることを期待したい。また医師の退院時サマリーの作成による継続医療の実践の明確化が望まれる。精神科における業務管理では、ディケアに係る収入の処理等はおおむね適切になされている。身体合併症については内科医の関わりにより適切に行われている。また提携病院との連携もあり、他科受診や転院が迅速に行われている。